

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日



社会福祉法人 新宮町社会福祉協議会

令和7年度事業報告

【事業の概要】

令和7年度は「第5次新宮町地域福祉活動計画（以下活動計画）7年度～11年度」の初年度であり、計画に基づき新たな計画目標を達成するため、地域を支える団体や関係機関等と協働し、従来事業の継続だけでなく、発展させ新たな地域課題に取り組む体制を整えていきました。

若い世代が多い本町でも高齢化率が20%を超え、高齢者人口は確実に増加しひとり暮らしや高齢者のみの世帯も増加しています。高齢者だけでなく、孤立・孤独問題は喫緊の課題であり、制度だけでなく住民同士の支え合いや助け合いがますます重要なものになっていることから、以下の事業に重点をおき取り組みました。

昨年8月は記録的な大雨により町内でも被害が発生し、協定を締結していた水害対応に強い団体や近隣社協の協力を得、調査や床下乾燥等の支援を行うことができました。いつどこで起こるかわからない自然災害は、平時からの備えと、地域でのつながり、声かけが大切であると改めて痛感しました。本会では災害時用の備品を準備し、役職員研修を行いました。引き続き有事の際に活かせるような取り組みと啓発をすすめていきます。

居場所づくりでは、福祉センター（中央型）の「すいすいクラブ」、公民館（地域型）での「サロン」、地域こども食堂など、人と人がゆるやかにつながれる場として広がってきています。このような住民主体による福祉活動を応援するため、講座の開催や企業の社会貢献活動をつなぎました。また、新宮町70周年冠事業もPRに活用し、活動を支える取り組みや周知に努めました。

また、次代を担うこどもたちへ福祉への関心と理解を促すためのふくし学習は、福祉会をはじめ、大勢のゲストティーチャーの協力により、体験・交流をすすめています。この交流からボランティア・地域と中学生がつながり、地域でのボランティア活動やボランティア主催の福祉ボランティア体験・交流会への参加等につながっています。

課題別の取り組みとして、近年、増加傾向にある不登校・ひきこもりに悩む家庭へ、町内の社会福祉法人と連携し、お仕事・ボランティア体験やお弁当配布事業を始めることができました。あわせて、福祉団体と学校との連携により、不登校の生徒との交流が始まり、先生や親以外の地域住民とのゆるやかな交流の場が始まりました。

また、身寄りのない人・頼れる人がいない人を、今後地域で支えていくために、コミュニティサービス（ココロちゃんサポート事業）や福祉のアンテナを広げるための街なかコンシェルジュについて調査、研究を行い、次年度の稼働に向けて準備をすすめました。

孤立・孤独がこれからも深刻な社会問題となっています。それぞれの地域特性にあわせた活動を支援しつつ、地域では困難な課題について、他機関・団体と連携しながら、次年度も継続して積極的に企画・実施してまいります。

また、事業をすすめるための自主財源の確保に向け、応援が広がるような啓発活動を引き続き進めていきます。

【法人経営部門】

事業全体の管理、総合的・計画的な事業執行を行うための組織管理のため、以下のとおり実施しました。

(1) 理事会・評議員会等

令和7年度は役員・評議員の任期満了により一斉改選を行いました。また、3年に一度の社会福祉法人指導監査の年でもあり、新しい組織体制の整備や法人の運営体制について適正な運営に努めました。

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
理事会	○6月2日 福祉センター ○出席者 理事6人 監事2人 ○全議案 可決	○第1号議案 令和7年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支第1次補正予算について ○第2号議案 令和6年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会事業報告について ○第3号議案 令和6年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支決算について ○第4号議案 令和6年度社会福祉法人福岡県共同募金会新宮町支会一般会計資金収支決算について ※監査報告 ○第5号議案 理事・監事候補者の推薦について ○第6号議案 評議員候補者の推薦について ○第7号議案 評議員選任・解任委員会の開催について

		<p>○第8号議案 定時評議員会の開催について</p> <p>○報告1号 令和6年度下半期社会福祉法人新宮町社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について</p>
<p>○6月19日 福祉センター</p> <p>○出席者 理事10人 監事2人</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第9号議案 社会福祉法人新宮町社会福祉協議会会長、副会長の選定について</p> <p>○第10号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について</p>	
<p>○10月3日 福祉センター</p> <p>○出席者 理事10人 監事1人</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第11号議案 令和7年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支第2次補正予算について</p> <p>○第12号議案 評議員会の開催について</p> <p>○報告2号 令和7年度上半期社会福祉法人新宮町社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について</p>	
<p>○1月19日 福祉センター</p> <p>○出席者 理事9人 監事2人</p>	<p>○令和8年度福祉バス運行ルートについて</p> <p>○社会福祉法人指導監査報告について</p>	
<p>○3月2日 書面決議</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第13号議案 令和7年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支第3次補正予算について</p>	

	<p>○3月13日 福祉センター</p> <p>○出席者 理事9人 監事2人</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第14号議案 社会福祉法人新宮町社会福祉協議会経理規程の改正について</p> <p>○第15号議案 社会福祉法人新宮町社会福祉協議会就業規則の改正について</p> <p>○第16号議案 社会福祉法人新宮町社会福祉協議会役員等賠償補償保険の加入について</p> <p>○第17号議案 令和8年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会事業計画について</p> <p>○第18号議案 令和8年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会当初資金収支予算について</p> <p>○第19号議案 令和8年度福岡県共同募金会新宮町支会当初資金収支予算について</p> <p>○第20号議案 社会福祉法人新宮町社会福祉協議会評議員会の開催について</p>
--	---	--

評議員会	<p>○6月19日 福祉センター</p> <p>○出席者 評議員11人 理事2人 監事2人</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第1号議案 令和7年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支第1次補正予算について</p> <p>○第2号議案 令和6年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会事業報告について</p> <p>○第3号議案 令和6年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支決算について ※監査報告</p> <p>○第4号議案 理事・監事の選任について</p>
	<p>○10月20日 福祉センター</p> <p>○出席者 評議員12人 理事2人</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第5号議案 令和7年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支第2次補正予算について</p>
	<p>○3月23日 福祉センター</p> <p>○出席者 評議員12人 理事2人</p> <p>○全議案 可決</p>	<p>○第6号議案 令和7年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会一般会計資金収支第3次補正予算について</p> <p>○第7号議案 令和8年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会事業計画について</p> <p>○第8号議案 令和8年度社会福祉法人新宮町社会福祉協議会当初資金収支予算について</p>

監査	○5月20日 福祉センター ○出席者 理事2人 監事2人	○令和6年度事業報告並びに 資金収支決算等について ○令和6年度共同募金新宮 町支会資金収支決算について
	○2月2日 福祉センター ○出席者 理事2人 監事2人	○令和7年度(4月~9月前期 分)資金収支について ○令和7年度共同募金新宮 町支会(4月~9月前期分)資 金収支について
社会福祉法人指導監 査(県)	○12月4日 福祉センター ○出席者 県所轄庁2人	○令和6年度決算関係、令和 7年度法人運営について ○結果:法人運営に関する文 書指導2件 指導内容は理事会、評議員会 で報告後、県に議事録を添付 し報告。
訪問介護事業所現地 調査(県)	○9月24日	○人員・運営・介護報酬等の 確認
選考員会	○4月14日 福祉センター ○出席者 理事2人 評議員3人	○理事(学識経験者)及び監 事候補者選考について
	○5月12日 福祉センター ○出席者 理事2人 評議員3人	○理事(学識経験者)及び監 事候補者選考について ○委員長から会長へ候補者 の報告
評議員・選任解任委 員会	○6月2日 福祉センター ○出席者 理事1人 委員4人 ○全議案 可決	○社会福祉法人新宮町社会 福祉協議会評議員の選任に ついて (候補者4人)
苦情解決委員会	○3月13日 福祉センター ○出席者 委員2人 理事2人	○苦情相談状況等の報告2件 ・身だしなみに関する件 ・ヘルパー活動に関する件

		報告に関する質疑応答、第三者委員による指導・助言
--	--	--------------------------

(2) 職員採用、職員研修(人材育成、実習生の受け入れ)

①職員採用

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
8年度職員採用試験	○10月19日 福祉センター ○11月16日 福祉センター	○1次試験 ・教養試験、検査(事務適性、性格特性、職場適応性) ○2次試験 ・作文、面接 ○応募12人、受験9人、採用2人

②役職員の研修会及び勉強会の実施と質の向上

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
役職員研修会	○2月15日 福祉センター	○地域における防災・減災活動について考える～自助・共助の果たす役割と活動の実質化について～(講師:瀧本浩一氏) ○参加者:28人

③実習生の受け入れ

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
ソーシャルワーク実習受け入れ	○8月18日～9月19日 福祉センター等 ○人数:2人	○粕屋地区内社協、県社協、町役場の協力を得て、社協が地域で果たす役割を実習生が学べるよう実習指導を行いました。

(3) 寄付受入事業(一般寄付、香典返し、物品寄付等)、チャリティボウリング大会への協力

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
一般寄付	随時	18件(前年比138%、前年度13件)

		○寄付者(一部抜粋、敬称略) 酒の NAGASAKI、行政区、新宮町交通安全指導員 OB 会、東福岡法人会新宮支部、新宮町商工会青年部、新宮高校、橘松会、第 34 回新宮町福祉チャリティボウリング大会実行委員会等
香典返し	随時	20件(前年比118%、前年度20件)
物品寄付	随時	米、介護用品、町ふるさと納税返礼品、野菜、おかし、冷凍食品、袋麺 ○寄付者(一部抜粋、敬称略) 個人、玉屋∞新宮、こがね食品、日立建機、JA粕屋、西日本シティ銀行、NPO 法人いるか、新宮中学校 ○(株)ファミリーマートとフードドライブ事業における食品回収に関する合意書の締結
チャリティボウリング大会への協力	○2月13日 新宮Jボウル ○11月25日 ○1月26日 ○3月5日	○チャリティボウリング大会 他の行事と重なり、参加者は減少したが、経費(主に景品代)を見直したため、前年度と同額の寄付となりました。 ・申込者数:145人(前年比94%、前年度155人) ・ゲーム参加:101人(前年比98%、前年度103人) ○第1回実行委員会 ○第2回実行委員会 ○第3回実行委員会

(4) 地域福祉活動計画の推進・評価体制づくり

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
理事会・評議員会	○上記(1)理事会・評議員会等を参照	○同左

(5) 社会福祉法人連絡会との連携

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
法人連絡会 (8法人11事業所)	○4月25日 福祉センター ○夏休み 各法人・福祉センター ○9月9日 福祉センター ○11月28日 福祉センター ○2月7日 ふれあい交流館 ○2月~3月 暁華保育園	○連絡会総会 ・6年度事業報告・決算報告 ※監査報告 ・次期役員について ・7年度事業計画・予算 ○ドキドキやさしさチャレンジ 2025へ参画(4事業所) ・お仕事体験・ボッチャ体験 ○連絡会 ・フードドライブ・フードパントリー ・福祉団体へのSOSゲーム ・不登校・ひきこもりに悩む家庭への伴走支援事業(配食) ○連絡会 ・福祉団体へのSOSゲーム ・わくわくチャレンジ ○町シニアクラブ連合会研修会「福祉SOSゲーム」 ○わくわくチャレンジ 保育園調理室内にて食器洗いのお手伝い(ぶちアルバイト)

(6) 災害時の事業継続に向けた体制整備(BCP、職員間の連絡体制に係る訓練)

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
令和7年度BCP(業務継続計画)研修	○9月18日~ オンデマンド配信	○県社会福祉協議会主催研修への参加

(7) 情報公開と情報発信

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
①社協だより	○6月、9月、12月、3月	○社協だより125号、126号、127号、128号発行、ホームページへ掲載
②アクティブ新宮への掲載	○毎月	○社協の窓、行事予定、暮らしの情報ページへの掲載
③SNS、ホームページ	○随時 ○随時	○SNS を活用した情報発信 ・LINE、X(旧Twitter)、You Tube ○ホームページの更新 ・各種申請書(備品・福祉バス等)を掲載
④社協パンフレットの作成 ^新	○随時	○社協会員推進での活用
⑤ペーパーレス化の推進 ^新	○7月～9月 ○随時	○ホームページ上に各種申請書(備品・福祉バス等)を掲載し、データでの申請を受付け開始しました。 ○相談記録にキントーンを活用

(8) 行政の会議等への参加

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
①見守りネットワーク協議会	○3月27日 福祉センター	○見守りネットワーク協議会 ・ニーズの分析 ・協定事業者の報告 など
②要保護児童対策地域協議会	○6月24日 シーオーレ新宮	○6年度活動報告 ・各機関における取組み
③地域ケア会議	○5月15日、6月19日 7月17日、8月21日 9月18日、10月16日 2月19日 福祉センター	○自立支援型地域ケア会議 【ケース概要】 本人に関すること (栄養状態の悪化、支援の受け入れ拒否、地域との関係希薄、移動手段がない)

	○8月28日 福祉センター	家庭に関すること (共依存、介護疲れ、家庭内不和) ○地域ケア推進会議 ・地域包括支援センター、認知症施策、しんぐるっと、自立支援型地域ケア個別会議の報告
④障害者自立支援ネットワーク会議	○6月19日 欠席 ○8月20日 欠席 ○10月16日 ○2月10日 ○2月12日	○事業所・自己紹介 ○防災について ○災害時の避難計画 ○7年度の振り返り ○協議会への参加
⑤行政計画に関する会議(高齢、児童、障がい)	○6月18日 3月19日 シーオーレ新宮 ○8月7日、11月18日、1月15日 役場 ○9月2日 役場 ○3月24日	○こどもまんなか会議 ○新宮町地域福祉計画等策定委員会 ○新宮町障害者施策推進協議会 ○高齢者保健福祉計画推進協議会

【地域福祉活動推進部門】

住民参加による地域福祉の推進、福祉のまちづくり推進、ボランティア活動・住民活動推進のため、以下のとおり実施しました。

(1) 小地域福祉活動の推進

令和7年4月から新たに福祉委員が就任し、その内約半数が新任となっています。また、令和7年12月から新たに民生委員・児童委員が就任、福祉委員と同じく約半数が新任となったため、地域の見守り活動やサロン活動等が継続されるよう情報発信、研修開催を実施しました。特に研修会では、個人情報適切な取り扱いについて、民生委員・児童委員と福祉委員の両者が共通認識を得られるようはたらきかけました。

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
---------	---------	----

<p>①地域課題解決と実情把握のための行政区訪問</p>	<p>○5月21日～ ○6月22日よつば 6月27日パークシティ 7月2日下府2 7月7日夜白3 7月12日相島 7月12日緑ヶ浜 7月15日上府 7月19日新宮 7月27日夜白4 8月21日桜山手 8月22日夜白1 8月29日花立花 9月13日的野 9月14日中央駅前 9月16日立花口 9月17日原上 9月17日下府1 9月24日三代 10月18日夜白2 11月4日湊坂 11月12日ファースト新宮 11月19日湊 11月22日杜の宮 12月12日中央駅西 ○1月22日 ○2月12日</p>	<p>○福社会長へ訪問依頼 ○行政区福祉会訪問 多くの区から共通していた困りごとは、プライバシー意識の高まりによる見守り対象者の実態把握の困難さ(誰が住んでいるか、誰に支援が必要かなど)や移動手段とアクセスの問題(公民館までの坂道が急であったり、建物の2階に上がる階段が負担など)でした。 一方、各区が工夫を凝らした活動(ティラノサウルスレース、ポケモンカードゲーム大会、モーニングカフェ、通学路ウォーキングなど)についても把握することができました。</p> <p>○民生委員・福祉委員合同研修会で結果報告 ○行政区長会で結果報告</p>
<p>②行政区福祉会の活動支援(助成金の交付、区長への事業説明会の実施、福祉懇談会の実施)</p>	<p>○5月21日 ○5月25日 ○6月20日</p>	<p>○区長への社会福祉協議会事業説明会 ○中央駅前区役員・組長向け説明(内容:地域福祉とは) ○福祉会助成金交付(24区)</p>

	○9月9日 ○10月8日	○立花口区福社会視察研修 (糸島市一貴山校区) ○福社会長と社協役員の福 祉懇談会
③福祉委員との連携 (見守り活動・福祉委 員会研修会・福祉委 員LINE活用)	○各行政区毎月1回程度	○見守り訪問活動 ・延べ訪問回数:3,919回(前年 比111%) ・延べ見守り世帯数:3,823世帯 (前年比110%) ・延べ見守り対象者数:4,162人 (前年比109%) 【福祉委員からの相談等】 ・精神的にふさぎ込み気味の 住民の見守りについて ・入院中との情報はあがるが、事 実かどうかわからない高齢者 について ・数か月不在が続き、状況を 把握できていない高齢者につ いて
	○4月12日	○福祉委員就任式及び研修 会(内容:小地域活動と福祉 委員の活動)
	○6月13日	○福祉委員研修会(内容:生 活困窮者支援)
	○8月21日	○民生委員・児童委員、福祉 委員合同研修会(内容:地域 福祉に役立つ“自己覚知”)
	○9月12日	○福祉委員研修会(内容:福 祉委員同士での情報交換)
	○11月11日	○福祉委員研修会(内容:春 日市の地区活動視察)
	○1月22日	○民生委員・児童委員、福祉 委員合同研修会(内容:個人 情報の適切な取り扱い)

	○随時	○LINEを通じた情報発信 ・寄贈品提供 ・社協講座 ・福祉委員研修計画 ・災害情報提供
④地域支え合いマップの推進、個人情報学習	○5月21日 ○1月22日	○福社会長へ地域支え合いマップの説明 ○民生委員・児童委員、福祉委員合同研修会（内容：個人情報の適切な取り扱い）

(2) 集いの場（サロン、地域食堂、地域カフェ等に関すること）

すいすいクラブは、ボランティア団体、福祉施設、一般事業所など多様な参画者による企画・運営のもと、昨年度を上回る参加者を記録し、住民交流・つながりの場づくりとしての効果をますます高めています。地域活動では、パークシティ区福祉会のモーニングカフェのような新たな取組の発掘と支援を行いました。また、ボランティア団体しんぐうライフが令和8年度に企画している新たな居場所づくり「小さなカルチャールーム」の始動に向けた支援を行うこともできました。

事業（会議名）	実施日・場所等	内容
①地域共生型の拠点づくりの推進（モデル指定や立ち上げ支援）	○随時 ○5月21日 ○6月22日～ ○12月26日 ○1月27日	○各行政区でのサロン活動推進（表1参照） ○福社会長へ立ち上げ助成やモデル指定について説明 ○行政区福祉会訪問にて立ち上げ助成やモデル指定について説明 ○しんぐうライフモデル助成決定（高齢者と若者の居場所づくりに向けた講座開催） ○パークシティ区福祉会モデル助成決定（住民交流の目的としたモーニングカフェ）
②すいすいクラブの実施	○第1～第4水曜	○福祉センターでの居場所づくり（内容：表2参照） ・延べ回数：90回（前年比132%）

		・延べ参加者数:1,775人(前年比128%)
③ふくしのアンテナSHOP	○随時	○店舗を「地域の拠り所」「福祉の情報発信の場」とし孤独・孤立を防ぎ、福祉の相談窓口を広く周知し、困りごとを早期発見することを目的として実施 ○協力店舗へステッカーを配布(表3参照) ○ボランティア団体しんぐらライフ発行誌への掲載

【(表1)集いの場(サロン等)開催地区一覧】 23行政区38カ所

行政区	名称	日時	対象
的野	元気サロン	第3土曜 10:00~14:00	区内高齢者
立花口	サロンやまびこ	第1火曜 13:00~15:00	主に区内高齢者
	サロンくすのき	第3火曜 13:00~15:00	区内高齢者
花立花	サロン花立花	第3火曜 10:00~12:00	区民だれでも
原上	10日会	毎月10日 9:00~12:00	主に区内高齢者
ファースト新宮	地域サロン	第4日曜 10:30~12:00	区民だれでも
三代	ふれあいいきいきサロン	※現在休止中	
上府	いきいきサロン	第3火曜 10:00~12:00	区内・区外高齢者
	健康カラオケ	第4火曜 10:00~12:00	区内・区外高齢者
	子育てサロン	第2火曜 10:00~12:00	区内・区外親子
中央駅前	三木会	第3木曜 10:30~12:00	区内高齢者
	おともだち広場	毎月(不定期)	区内親子
中央駅西	はなきん会 (ちびっこクラブ統合)	第3金曜 10:00~12:00	区内高齢者、区内未就学児親子
よつば	クローバーテラス	第2日曜 10:30~11:30	区民だれでも
緑ヶ浜	サロン緑ヶ浜	第3木曜 9:30~12:00	主に区内高齢者
	緑ヶ浜子育てサロン	※現在休止中	
夜白1	ピチピチサロン	第4金曜 9:30~11:30	区内高齢者
	わくわくサロン	第2金曜 10:00~12:00	区内親子
夜白2	にこにこサロン	第3土曜 10:00~12:00	主に区内高齢者
	第2サロン	第2土曜 14:00~15:30	主に区内高齢者

夜白3	サロンふじ	第3日曜 10:00~12:00	区民だれでも
	卓球会	毎週火・木・土 10:00~12:00	区民だれでも
	Joyful e Jan	第3金曜 10:00~12:00 (年3回 第3日曜)	区民だれでも
下府1	ふれ愛サロン	第2水曜 9:30~11:30	主に区内高齢者
下府2	いきいきサロン	第3金曜 13:00~15:00	だれでも
杜の宮	杜樹会 茶話会	第3水曜 10:00~11:30	区内高齢者
	子育てサロン	月1回月曜 10:00~11:30	区内親子
湊坂	ふれあいサロン	年4回 10:30~11:30 (6/1, 10/5, 12/7, 2/1)	区民だれでも
		第2水曜 13:30~15:30	
桜山手	健やか体操	第1火曜 13:30~14:30	区民だれでも
	あったか〜い戸端会議	第1火曜 13:30~15:30	
	わいわいサロン	第2火曜 13:30~15:30	
	さくらカフェ	第4日曜 13:30~15:30	
	ラジオ体操	毎日(日曜除く)7:00~	
	子どもサロン	第3土曜 13:30~15:30	区内・区外親子
パークシティ	癒しの空間	第2日曜 14:00~16:00	区民だれでも
新宮	さわやかサロン	第3土曜 10:00~12:00	主に区内高齢者
湊	ふれあいの会	第2土曜 13:30~15:00	区内高齢者
相島	相島サロン	月4~5回 9:00~12:00	区内高齢者

【(表2) すいすいクラブ企画一覧】 ★は7年度の新規企画

事業名	主催
バルーンアートであそぼう	バルーンアート
あたまスツキリ道場(コミュニケーション麻雀等)	あたまスツキリ道場
ボッチャ	福岡コロニー
傾聴カフェそら	傾聴ボランティアそら
すいすいファミリー(軽食提供)	食生活改善推進会
優しいスマホ教室	しんぐうライフ わくわくプログラム掲載企業
英語であそぼう	特技ボランティア
★パステルアート	特技ボランティア
★はり・おきゅう無料体験	わくわくプログラム掲載企業

【(表3)ふくしのアンテナ SHOP 一覧】 ★は7年度の新規協力

行政区	業種	協力店名
上府区	飲食	ヒゴロッカ
夜臼1区	飲食	タイム
下府1区	飲食	ピッコロ
下府1区	飲食	ミント
下府1区	理美容	★理容・美容ふじた
湊区	レンタル	★ココロハウス

(3) 住民参加型在宅福祉サービス(生活支援)

①住民参加型生活支援サポートの担い手養成^新

日常のちょっとした困りごとを住民同士で支え合うしくみとして、新規事業「ココロちゃんサポート」の立ち上げに向け、地域の活動者や福祉専門職を対象としたアンケートを実施しました。その結果をもとに、令和8年度下半期の事業実施を目指し、実施要綱の整備や活動者の育成・募集をすすめます。

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
“ちょっとした困りごと”を住民同士で助け合うしくみ(有償サポート)の構築のための調査	○7月31日～9月12日 ○10月6日	○調査依頼先 民生委員・児童委員、福祉委員、ケアマネジャー、ヘルパー、ボランティア、シニアクラブ、在宅介護者の会 ○理事会へ事業構想説明

②地域における生活支援事業への支援

【生活支援サービス実施地区一覧】

事業名	主 催	内 容
買い物支援	立花口区福祉会	スーパー等への送迎
買い物サポート	緑ヶ浜区福祉会	スーパー等への送迎
買い物ツアー	夜臼3区福祉会	スーパー等への送迎
生活支援	湊坂区生活支援ボランティア絆BONDS	買い物・病院送迎・剪定等
生活支援	桜山手区福祉会	話し相手・剪定・分別ごみ回収支援等
買い物支援	パークシティ区福祉会	スーパー等への送迎
買い物サポート ゴミ出しサポート	新宮区福祉会	スーパー等への送迎 分別ごみ回収支援

(4) 当事者活動の支援(福祉団体)

団体名	主な内容内容
新宮町シニアクラブ連合会	高齢者向けの研修会や様々なスポーツ大会の開催、地域の清掃活動や「愛の一声運動」の実施
新宮町身体障がい者福祉協会	スポーツ大会等を通じ、地域社会への参加を促進
新宮町母子寡婦福祉会	ひとり親家庭の小・中学生を対象とした学習支援
新宮町遺族会	戦没者の慰霊・追悼、恒久平和維持への啓発活動
ブーケハウス	お茶会、トーンチャイムを使った音楽活動
在宅介護者こぶしの会	在宅介護者の情報交換会
すまいるしんぐう	町内の特別支援学級及び通級指導教室に所属している児童・生徒の保護者による情報交換会、SNSを通じた広報活動
ほっこりおはなし会	学校への行きしぶりや不登校・ひきこもり等で悩みを持つ当事者や家族同士でお互いに悩みの共有や、つながるための居場所づくり

(5) 課題へのチャレンジ事業

子どもを取り巻く環境づくりについては、社協主催ボランティア講座の受講者を地域子ども食堂団体へ紹介したことで、継続的に団体で活動するボランティアの増加につながりました。また、関連団体の活動情報を特集として広報に掲載することで活動の周知にもつながりました。

不登校・ひきこもりの人への支援については、当事者家族や地域住民をはじめとした支援団体や学校、町内法人連絡会等を中心に、町内での居場所やつながり、社会参加の場が広がってきています。

また、令和7年度より子育て支援課による不登校・ひきこもりへの支援も始まり、町全体で社会的孤立や課題の解決に向けた伴走(一緒に考え、つなぐ)支援を行うことができるよう情報交換を行うなど連携を図りました。

①子どもを取り巻く環境づくり^新

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
地域(子ども)食堂関連団体情報交換会	○5月19日	○活動状況の情報交換、社協主催ボランティア講座への協力依頼。夏休み中の開催依頼
中学校の部活動と福祉団体の連携	毎週土曜日 新宮東幼稚園跡地	不登校の生徒向けの部活動(オレンジクラブ)と本会登録

		福祉団体ほっこりおはなし会が連携し、部活動をサポート
--	--	----------------------------

【こども(地域)食堂一覧】

主催	内容
新宮世話やきおばちゃん隊	こどもから大人まで対象とした居場所づくり
あったか食堂	食事の提供を通じた、地域の交流やこどもたちの居場所づくり
TEAM ココカラ	食事の提供を通じた、地域の交流やこどもたちの居場所づくり
夜白1区(YYK)	夏休みの寺子屋事業と併せ、食事提供を行い交流する居場所づくり

②不登校・ひきこもりの人への支援

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
心理カウンセラーによる個別相談	○随時 相談件数 1件	○誰にも相談できずに悩んでいる(相談相手がいない、こんなこと相談してもいいのかなと踏み出せずにいる)人等を対象に、まずは心のモヤモヤを整理するきっかけとなるよう、面会、電話、チャットを活用した個別相談。
対象者把握のためのアウトリーチに関する調査研究	○1月～ ○12月～3月	○不登校・ひきこもりに悩む家庭への伴走支援事業(わくわくランチ)の企画・PR ○関係機関へ事業説明(役場関係課、民生・児童委員、福祉委員等)

		○子育て世代等課題のある（不登校・ひきこもりに悩む）家庭へ配食による訪問を行い、生活状況の確認などを通じて社会的孤立や課題の解決に向けた伴走（一緒に考え、つなぐ）支援を行うことを目的とした事業を社会福祉法人連絡会と協働で実施。
不登校に悩む保護者 サポーターフォローア ップ講座	○5月14日、9月17日、1 月14日 福祉センター 延べ参加者数:27人	○講師による講話や行政担当 課、町内支援団体等へも呼び かけを行い、講座の後半にサ ポーターと情報交換を実施。 ・第1～3回…講話 （講師 教育文化研究所 代表 長阿彌幹生氏）
不登校セミナー	○7月6日 福祉センター 参加者数:6人	○不登校の現状とその基本的 理解 （講師 教育文化研究所 代表 長阿彌幹生氏）

③わくわくチャレンジ(社会福祉法人連絡会)

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
わくわくチャレンジ	○随時受付 ○2月～3月 暁華保育園	「働く」ことや「社会へ出る」こ とに一步踏み出したい人を応 援するため、ボランティアや仕 事体験の場を提供。 ○保育園調理室内にて食器 洗いのお手伝い(ぶちアルバ イト)。

④就労支援の推進

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
福祉センター売店業 務委託	○毎週水曜日 福祉センター	○福岡コロニーへ売店業務委 託

(6) ボランティア活動の促進

ボランティア講座の受講者は、例年の講座より人数が減少傾向でしたが、受講後に継続活動に繋がったケースが多くありました。また、団体主催の養成講座や自主講座への参加者は増えており、ボランティア活動に対する関心は高まっています。ボランティア活動を始めるきっかけになるような講座等を企画し、新規活動者が増えるよう努めます。

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
①ボランティア保険の加入促進	○随時	○活動保険加入:89人 (内災害ボランティア:5人)
②ボランティアプログラムの開発や講座の開催、情報発信	<p><こどもとつながる居場所づくり入門講座> ○7月17日~8月21日</p> <p><ドライブ de サポート! (運転ボランティア講座)> ○10月17日、24日</p>	<p>○こどもの居場所づくりに関するボランティアをしたい人を対象とした入門的な講座。</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回…講話 (講師 東條恵美 氏) ・第2回…ボランティア体験 (協力団体 あったか食堂、夜白1区、新宮世話焼きおばちゃん隊、TEAM ココカラ!) ・第3回…交流会 <p>○延べ参加者数:8人</p> <p>○地域での移動支援や本会で行っている運転ボランティアの養成を目的に開催。</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回…「こどもの“行く”を応援しよう」 (講師:粕屋警察署交通課) ・第2回…「車いすを利用している人などの“行く”を応援しよう」

	<p><ドライブ de ボランティア登録会> ○10月14日、25日、29日</p> <p><傾聴ボランティア養成講座（傾聴ボランティアそら主催）> ○11月4日、11日、18日、25日</p> <p><高齢者が生き生きと活躍する場を創るには講座（しんぐうライフ主催）> ○2月6日</p>	<p>（講師：レーヴ福岡ムネしんぐう、福岡コロニー） ○延べ参加者数：6人</p> <p>○運転ボランティア登録希望者向け説明会を開催。 ○内容 ・移送サービスについて説明 ・リフトカーの見学 ○延べ参加者数：6人</p> <p>○傾聴スキルアップのための再確認と新規登録者も交えての情報交換会 ○講師 ・第1回～3回：合同会社アウエフキャリア 代表田島聡子氏 ・第4回：町キャラバン・メイト ○延べ参加者数：120人（前年比122%） 認知症サポーター養成講座を兼ねて行うなどにより、参加者が増加したと考えられる。</p> <p>○高齢者が活躍する場を創るためにできることを学ぶ講座。参加者同士のグループワークも実施。 ○講師：(株)うきはの宝 代表大熊充氏</p>
--	---	--

		○参加者数:52人
③“街中コンシェルジュ”の養成 ^新	○7月22日 ○10月6日	○8年度に向けた打合せ ・「第7回地域福祉実践研究九州セミナーin 新宮」とし8年度に日本地域福祉学会九州・沖縄部会と共催で開催予定 ○理事会で事業構想説明

(7) ふくし学習の推進

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
①学校や地域でのふくし体験学習	<p><新宮小3年129人> ○5月8日、9日 ○6月10日、12日 ○6月23日、27日</p> <p><新宮小4年140人> ○10月7日、11月12日</p> <p><新宮東小3年133人> ○6月2日、6日 ○6月11日、13日 ○6月17日、25日</p> <p><新宮東小4年114人> ○10月2日、14日、24日</p> <p><新宮北小3年127人> ○9月16日、19日 ○9月25日、26日 ○11月12日、13日</p> <p><新宮北小4年145人> ○9月30日、10月16日</p>	<p>○福祉センター見学 ○福岡コロニー見学 ○車いす体験(福岡コロニー)</p> <p>○コース別の学習 (手話、立花園、シニア、こどもコース)</p> <p>○車いす体験(福岡コロニー) ○パラスポーツ交流(福岡コロニー) ○障がいのある人との交流 (町身体障がい者福祉協会)</p> <p>○コース別の学習 (点字・アイマスクコース、手話コース、シニアコース)</p> <p>○福祉センター見学 ○車いす体験(福岡コロニー) ○パラスポーツ交流(福岡コロニー)</p> <p>○コース別学習</p>

	<p><立花小4年15人> ○11月4日、11日</p> <p><新宮中1年40人> ○9月25日、26日</p> <p><新宮東中2年140人> ○11月26日</p>	<p>(手話コース、シニアコース、こどもコース、知的障がいコース)</p> <p>○立花園見学と知的障がいのある人との交流</p> <p>○障害のある人の生活を知ろう(福岡コロニー)、小さなこどもについて理解しよう・触れ合おう(レインボーハウス)、ボランティア活動(バルーンアート)</p> <p>○コース別学習 (地域を知ろうコース、傾聴ボランティアコース、認知症サポーターコース)</p>
<p>②夏休み期間のふくし体験の場づくり(やさしさチャレンジ)</p>	<p><夏のやさしさチャレンジ2025></p> <p>○7月22日 5人 ○7月23日 1人 ○7月23日 2人 ○7月23日 2人 8月6日 1人 8月8日 2人 ○7月24日 3人 8月7日 7人 ○7月24日 2人 8月7日 2人 ○7月25日 3人 ○7月30日 1人 8月8日 1人 8月21日 2人 ○7月30日 4人 7月31日 3人 8月6日 3人</p>	<p>○点字体験 ○スマホ教室のお手伝い ○傾聴カフェ ○かんがるー水遊び</p> <p>○手話体験</p> <p>○保育園体験</p> <p>○障がい者施設見学 ○高齢者施設体験</p> <p>○こども園体験</p>

	8月7日 4人 ○8月4日 10人 ○8月6日 8人 ○8月6日 3人 ○8月20日 6人	○サツマイモおやつ ○バルーンアート ○コミュニケーション麻雀 ○ボッチャ体験
③社会福祉協力校の指定(助成金の交付、情報交換会)	○6月16日 ○7月10日 ○2月27日	○社会福祉協力校情報交換会 ・各学校から7年度の取組について説明 ・情報提供 ○助成金交付 ○社会福祉協力校情報交換会 ・各学校から7年度のまとめについて説明 ・「児童・生徒対象の福祉学習として取り組んでみたい内容」についてグループワーク

(8) NPO(・企業)やボランティア団体との協働、プラットフォームシステムの推進

ボランティアやゲストティーチャー、社会貢献に取り組む企業等を、個人、団体問わず“タレント”として捉え、多様な人や団体が活躍する場づくりや、活動支援を行うしくみづくりを、協働して行いました。

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
①地域の“タレント”が活躍する場づくり 新	○随時 ○3月4日～	○「ボランティア依頼者向け冊子」を発行するため情報収集 ○登録ボランティアへのアンケート実施
②タレント情報発信(タレント名鑑、タレントニュース)	○随時 ○3月4日～ ○6月、8月、1月、3月 ○随時	○「福祉団体情報」「ボランティア活動希望者向け情報」を作成するため情報収集 ○登録ボランティアへのアンケート実施 ○ボランティアニュースの発行(登録ボランティアへの配付、ホームページ掲載) ○ボランティアガイドブックの作成(401冊)

		・配付先：役場、シーオーレ、そびあしんぐう、介護保険被保険者証交付者
③タレントのマネジメント(活動調整)	○随時	○活動依頼：113件(前年比101%) 内訳：個人91件、地域12件、団体10件 ○延べ活動件数：87件(前年比112%) 内訳：個人65件、地域12件、団体10件 運転ボランティアを養成し、活動者が増えたことで、個人の活動回数が増加。
④タレントが主催する事業との連携	下記表に記載	下記表に記載
⑤“タレント”の活動支援のためのプラットフォームづくり	○5月19日 福祉センター ○11月7日 福祉センター ○4月14日、5月26日 7月14日、9月30日 1月13日、2月26日	○ボランティア団体・福祉団体情報交換会 ○内容 ・活動報告や活動計画について情報交換 ○参加団体数：15団体/20団体 ○ボランティア団体情報交換会 ○内容 ・活動状況や次年度計画について情報交換 ・ボランティア企画会議メンバーより「福祉ボランティア体験交流会」の呼びかけ ○参加団体数：10団体/12団体 ○ボランティア企画会議 ○内容

	<p>3月18日 福祉センター、ふれあい交流館</p> <p>○3月31日 ふれあい交流館</p>	<p>・「福祉ボランティア体験交流会」実施に向けた企画会議</p> <p>○延べ参加者数:61人</p> <p>○福祉ボランティア体験交流会</p> <p>○内容</p> <p>・登録ボランティアの活動紹介及び体験ブース設置</p> <p>・特技ボランティアによる特技披露</p> <p>・中学生協力による参加者全員での新宮音頭</p> <p>○延べ参加者数:142人(前年比258%)</p> <p>新宮中学校と新宮東中学校に協力を呼びかけたり、登録ボランティア以外の一般参加も可としたため、大幅に参加者数が増えたと考えられる。</p>
⑥企業の社会貢献活動の活用(しんぐうわくわくプログラム)	○随時	<p>○わくわくプログラムの更新と行政区福社会等への情報提供</p> <p>・企業・法人掲載数:24件(地域サロン等で活用)</p>

【④タレントが主催する事業との連携(ボランティア主催 事業)】

事業名(主催)	実施日・場所等	内容
お外であそび(新宮外あそびの会)	<p>○第3火曜日</p> <p>※7・12・3月は第2火曜日</p> <p>人丸公園</p>	<p>こどもから大人まで対象とした外あそび(人公園等)</p> <p>○実施回数:11回</p> <p>○延べ参加者数:165人(前年比196%)</p> <p>内訳:参加者114人、スタッフ51人</p>

		広報等での継続的な周知や認知が広がってきたことにより参加者が増加しています。
新宮のおばあちゃん家(新宮世話やきおばちゃん隊)	○8月22日、12月27日 ギャラリーみかみ	こどもから大人まで対象とした居場所づくり ○延べ参加者数:50人(前年比54%) 体調不良等による当日欠席が多く、参加者が減少。
あったか食堂(あったか食堂)	○第3土曜日(8月はお盆のため第4土曜日) シーオーレ新宮	食事の提供を通じた、地域の交流やこどもたちの居場所づくり ○延べ参加者数:751人(前年比135%) 内訳:大人360人、こども391人 今年度より実施日を固定したことで活動が定着し、参加者の増加につながっています。
むーむーひろば(むーむー交流会)	○4月22日、5月20日 6月26日 相島区サロン ○7月22日、8月1日 花立花区寺子屋 ○9月22日、10月28日 11月25日、12月23日 1月27日、2月24日 3月24日 上府区深町東組合集会所	公民館に限らない居場所づくり、居場所づくりの主催者と参加者をつなぐ応援や支援(上深町集会所等) ○延べ参加者数:118人(前年比163%) 相島区サロンや花立花区寺子屋での交流や、会員による周知により参加者が増えています。

上記のほかに、居場所づくり事業「すいすいクラブ」に参画しているボランティア団体が活動しています。

(9) 災害における福祉救援、ボランティア活動

令和7年8月の大雨被害を受け、糟屋郡内社協、県社協、災害支援ふくおか広域ネットワーク(現:福岡災害レジリエンス研究室(F-LAB))等の協力を得て、被災地区調査や支援活動を実施しました。実際の支援活動の経験をもとに、今後再び被災した際に必要と考えられる資材を購入しました。しかし、被害規模によっては十分とは言えないため、今後も糟屋郡内社協をはじめとし、関係者をつながり日頃からつくっていきます。

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
①糟屋地区内社協での合同職員研修会の実施	○5月12日、6月25日	○糟屋地区社協連絡協議会 災害時相互支援担当者会議
②災害時の支援体制の見直し	○9月22日～ ○10月6日 ○12月11日 ○3月末	○町内大雨被害対応について職員内振り返り ○理事会で大雨被害対応報告 ○災害時地域支援活動資金助成事業申請 ○災害支援用資材購入
③災害支援	<8月9日から大雨被害関連> ○8月12日 ○8月13日 ○8月14日15日 ○8月18日 ○8月19日20日 ○8月23日 ○8月28日～ ○8月31日、9月6日7日	○Fネットとの協議 ○県情報共有会議(オンライン) ○Fネットとの協議 ○現地調査11件(上府北1丁目) ○現地調査10件(新宮東1丁目) ○現地調査49件(夜臼2区) ○床下確認3件、床下乾燥1件、片付け相談2件 ○古賀市社協への職員派遣

(10) 車両(ワゴン車・福祉バス)の貸し出し

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
移動支援のためのワゴン車貸し出し	○貸出回数:91回(前年比94%) ○緑ヶ浜区、夜白1区、夜白3区、パークシティ区、湊坂絆BONDS(生活支援ボランティア)の5地区が買い物支援や地域行事参加のために定期的に利用。
福祉バスの活用	○毎週水曜日に町内を定期運行 ○行政区福社会や団体への貸出:52回(前年比93%) ○ふれあい交流館への運動教室の実施に併せた定期運行:43回(前年比239% ※6年度は月2回だったが7年度は月4回に増加) バスが10年以上経過しており、不具合が見られることから今後の運営方法について検討するため情報収集を行いました。

(11) 移送サービス

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
移送サービス	○運転ボランティア:10人(前年度6人) ○利用登録者:13人(前年度13人) ○申請件数:90件(前年比120%) ○実施件数:64件(前年比142%) ※不可23件、キャンセル3件 ※リフトカーのみの貸出あり。 ○実施内容:通院、買物や会合等の社会参加

(12) 車いすの貸し出し

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
車いすの貸し出し	延べ84台(前年比79%) ・内訳:個人41台、学校38台、役場5台

(13) レク用具貸し出し

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
レク用具の貸し出し	○行政区福社会、福祉ボランティア団体、福祉団体、地域サロン等に対し地域のサロン活動などで使える

	<p>レクリエーション用具等を貸出。地域が自作でレク用具を作成する取組が広がりを見せ、貸出回数は減少しています。</p> <p>・延べ回数：142回（前年比83%）</p> <p>スカットボール：26回</p> <p>輪投げ：19回</p> <p>ダーツ：12回</p> <p>ポッチャ：24回</p> <p>プロジェクターセット：11回</p> <p>コミュニケーション麻雀：22回</p> <p>あそ棒：1回</p> <p>お手玉：3回</p> <p>リアル野球盤：7回</p> <p>わたがし機：15回</p> <p>食べ物かるた：2回</p>
--	---

(14) 社協会費・共同募金推進・自主財源の確保

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
①社協会員制度の加入促進	<p>(組長会にて説明)</p> <p>○花立花区</p> <p>○ファーネスト新宮区※</p> <p>○緑ヶ浜区</p> <p>○夜白1区</p> <p>○下府2区</p> <p>○新宮区</p> <p>(説明なし)</p> <p>○的野区</p> <p>○立花口区</p> <p>○原上区</p> <p>○三代区</p> <p>○上府区</p> <p>○中央駅西区</p> <p>○よつば区</p> <p>○夜白3区</p> <p>○夜白4区</p> <p>○下府1区</p>	<p>前年度より、区長会・社協事業説明会時に推進依頼、各行政区を通じて、文書等での推進依頼を行いました。</p> <p>○会員数：627人（前年比103%）</p> <p>内訳：特別：7人、賛助：620人</p> <p>○会費：710,000円（前年比99%）</p> <p>○協力店：9事業所</p>

	<p>○桜山手区 ○パークシティ区 ○湊区 ○相島区</p> <p>(回覧のみ) ○中央駅前区※ ○夜白2区 ○杜の宮区 ○湊坂区</p>	<p>※社協組織の説明・周知も含めて実施。</p>
<p>②赤い羽根共同募金運動の促進</p>	<p>○7月末 シーオーレ ○8月末 福祉センター ○10月～12月</p> <p>○10月8日、9日、10日</p> <p>○12月13日 福祉センター</p>	<p>○ガチャガチャ募金2台撤去 ○募金自販機3台撤去 ○運動期間 ※まつり新宮中止により、啓発イベント「ココロつながるマーケット」を開催 ○事業所訪問 事業所を精査したため訪問件数は減少しました。 ・募金ボランティア77人(前年比112%) ・訪問件数129件(前年比87%) ○啓発イベント「ココロつながるマーケット」※新宮高校協力 ・来場者数:88人 ・協賛企業数:8件 ・内容:協賛品の販売、クイズラリー</p>
<p>③ココロちゃんを活用した新たな財源確保</p>	<p>○随時</p>	<p>○赤い羽根共同募金と連携しココロちゃんトートバッグやバッジの活用継続と新たなグッズの検討。 ○ココロちゃんの活用に向け新宮高校から情報収集・打合せ</p>

(15) 町受託事業

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
①生活支援コーディネーター	○9月29日 ○3月26日	<しんぐるっへの参加> ○生活支援・認知症カフェ等 ○町新規助成金・次年度のこと等
	○5月21日 ○6月22日～ ○12月26日 ○1月27日	<モデル指定事業の発掘> ○福社会長へ説明 ○行政区福祉会訪問にて立ち上げ助成も含め説明 ○しんぐうライフモデル助成決定(高齢者と若者の居場所づくりに向けた講座開催) ○パークシティ区福祉会モデル助成決定(住民交流の目的としたモーニングカフェ)
	○随時 こがね食品 ○7月3日 ベルコ ○8月25日 Fコープ ○9月5日 西日本シティ銀行 ○9月19日 福岡工業大学 ○11月26日 ソフトバンク ○1月8日、3月13日 玉屋∞新宮 ○1月21日 ぽこの会	<企業等との連携促進> ○定期的な食品寄付(生活困窮者等支援に活用) ○地域へのマイクロバス貸し出しに関する協議 ○社会貢献活動に関する情報交換(出前講座、防災フェア等) ○おなかいっぱいプロジェクトについて情報交換 ○学生の社会貢献に関する情報交換(eスポーツ交流等) ○社会貢献活動に関する情報交換(出前講座) ○社会貢献活動に関する情報交換(寄贈) ○社会貢献活動に関する情報交換(出前講座)
	○6月5日 2月6日	<関連事業への参加> ○医療介護の集い事務局会議

	<p>○9月16日 ○5月22日、9月18日 11月5日 ○5月15日、6月19日 7月17日、8月21日 9月18日 ○8月28日</p>	<p>○医療介護の集い ○キャラバン・メイト交流会 ○自立支援型地域ケア会議 ○地域ケア推進会議</p>
②地域健康教室	<p>○4月 2回 計46人 下府2、桜山手 ○5月 4件 計71人 花立花、上府、下府1、下府2 ○6月 3回 計63人 上府、下府2、桜山手 ○7月 7回 計149人 上府、緑ヶ浜、夜白2、夜白3、下府1、下府2 ○8月 6回 計110人 立花口、上府、夜白3、下府1、杜の宮、桜山手 ○9月 5回 計110人 緑ヶ浜、下府1、下府2、杜の宮、桜山手 ○10月 5回 計67人 立花口、上府、下府2、桜山手、新宮 ○11月 6回 計85人 立花口、花立花、夜白4、下府2、桜山手、湊 ○12月 2回 計29人 下府2、桜山手 ○1月 8回 計135人 花立花、上府、緑ヶ浜、下府1、下府2、杜の宮、桜山手、湊 ○2月 8回 計108人</p>	<p>○メニュー 運動教室 健やか体操 健康体操 ライフキネティック 音楽レクリエーション 脳若トレーニング ケアトランポリン ○延べ回数:62回(前年比120%) ○延べ参加者数:999人(前年比110%) 新規メニューライフキネティックが追加され、各地域での口コミや民生委員・児童委員と福祉委員の合同研修での情報交換等によって依頼が増加しました。</p>

	的野、立花口、上府、下府 1、下府2、杜の宮、桜山 手、湊 ○3月 6回 計136人 上府、夜白2、下府2、杜の 宮、桜山手、新宮																									
③地域子育て支援拠 点事業（かんがるー ひろば）	<p>○スタッフ7人体制で、相談支援や親子でふれあうきっかけとして、イベントを実施しています。</p> <p>・近年では父親による広場の利用や、夏や冬など、外で長時間遊べない時期に利用者が増加しています。</p> <p>○出張ひろばは、ふれあい交流館に加え、月1回シーオーレにて実施し、家で簡単に作れるおもちゃの展示や遊べるスペースを設けています。</p> <p>○開所日数:250日(火曜日～土曜日)</p> <table border="1" data-bbox="564 936 1235 1133"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>延べ保護者</th> <th>延べこども</th> <th>総数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福祉センター</td> <td>5,957人</td> <td>6,351人</td> <td>12,308人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(前年比120%)</p> <p>○出張ひろば日数:42日(月曜日)</p> <p>…内、シーオーレ実施:10日</p> <table border="1" data-bbox="564 1272 1193 1621"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>延べ保護者</th> <th>延べこども</th> <th>総数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい交流館</td> <td>465人</td> <td>533人</td> <td>998人 (前年比86%)</td> </tr> <tr> <td>シーオーレ新宮新</td> <td>186人</td> <td>216人</td> <td>402人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○相談件数:578件(前年比98%)</p> <p>○他機関つなぎ先</p> <table border="1" data-bbox="564 1760 1353 1861"> <tbody> <tr> <td>子育て支援課</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>ファミリー・サポート・センター</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table>		場所	延べ保護者	延べこども	総数	福祉センター	5,957人	6,351人	12,308人	場所	延べ保護者	延べこども	総数	ふれあい交流館	465人	533人	998人 (前年比86%)	シーオーレ新宮新	186人	216人	402人	子育て支援課	7件	ファミリー・サポート・センター	4件
場所	延べ保護者	延べこども	総数																							
福祉センター	5,957人	6,351人	12,308人																							
場所	延べ保護者	延べこども	総数																							
ふれあい交流館	465人	533人	998人 (前年比86%)																							
シーオーレ新宮新	186人	216人	402人																							
子育て支援課	7件																									
ファミリー・サポート・センター	4件																									
④ファミリー・サポー ト・センター	<p>○会員数</p> <table border="1" data-bbox="564 1912 1353 2004"> <thead> <tr> <th>おねがい会員</th> <th>まかせて会員</th> <th>どっちも会員</th> <th>総数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>270人</td> <td>41人</td> <td>25人</td> <td>336人</td> </tr> </tbody> </table>		おねがい会員	まかせて会員	どっちも会員	総数	270人	41人	25人	336人																
おねがい会員	まかせて会員	どっちも会員	総数																							
270人	41人	25人	336人																							

○活動件数:541件(前年比182%)
 ○活動内容:家庭状況の変化(共働きやひとり親、核家族世帯の増加や、習い事に通うこどもが増えていること)により、送迎の依頼については、年々増加傾向にあります。
 また、保護者の用事(勉強や外出、リフレッシュ等)のために利用する人もおり、増加しています。

○会員養成講座・交流会等

(第1回まかせて・どっちも会員養成講座)

6月5日	・事業について ・子育てに関する状況 ・保育の心と遊び	・アドバイザー ・新宮町子育て支援課 ・保育園 園長	3人
6月9日	栄養と食生活	管理栄養士 百武 孝子氏	5人
6月12日	病気と事故の予防と手当	日本赤十字社	7人
6月16日	救命講習	粕屋北部消防本部	16人
6月19日	発達と理解	幼稚園 園長	3人
6月23日	お預かり体験 会員登録	アドバイザー	2人

(第2回まかせて・どっちも会員養成講座)

最低受講人数に達せず、フォローアップ講座のみ実施。

10月6日	病気と事故の予防と手当	日本赤十字社	10人
10月9日	救命講習	粕屋北部消防本部	11人

(交流会)

○7月31日 福祉センター 大人8人 こども8人
ファミサポカフェ&親子遊び

○11月27日 福祉センター 大人12人 こども4人
講演会「こころの土台づくり」
講師 公認心理師 郡島 愛氏

(ファミサポウィーク)

○5月13日~5月16日 5人登録

○7月1日~ 7月4日 7人登録

	○11月18日～21日 9人登録 ○1月20日～23日 5人登録
--	-------------------------------------

【相談支援・権利擁護部門】

相談・支援活動、権利擁護支援、情報提供・連絡調整のため、以下のとおり実施しました。

(1) 生活困窮者対策事業

事業(会議名)	実施日・場所等	内 容
①暮らしのお金講座	○1月31日 ※最低受講人数に達せず未実施。	○親子で学べるマネーセミナー ・対象:小学生とその保護者、テーマに関心のある人 ・内容:将来のお金の使い方をゲーム形式で学ぶ機会や家計のやりくりについて考える
②緊急用食料等給付事業(食料・生理用品)	○緊急用食料等給付事業 生活福祉資金貸付事業の相談と併せて実施。おもてなし協会を通じた企業等からの寄贈品を配布しています。 ○生理用品の配布 社協関係窓口、生活福祉資金貸付事業の相談や社協事業と併せて実施。また、教育機関へ配布の際は活用方法について調査を行っています。	○米、袋ラーメン、野菜、お菓子、油、簡単調理惣菜 など ・受け取り:53件 ・提供:39件(生活困窮世帯、あったか食堂、新宮世話やきおばちゃん隊、夜白1区 YYK、夜白3区寺子屋、新宮東中〈オレンジルーム〉) ○配付件数 ・学校:3校(相島小、新宮中、新宮東中) ・個人:5件
③フードパントリー(社会福祉法人連絡会)	○11月29日	○コロナ特例貸付等を受けた世帯(約300件)へも周知。 ・対象:どなたでも ・場所:福祉センター ・来場者:約70世帯

④ふくおかライフレス キュー事業	○5月20日、8月8日、 11月18日、2月17日	○糟屋地区連絡会サポーター 会議
---------------------	------------------------------	---------------------

(2) 生活福祉資金貸付事業

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
①町貸付(生活保護 までのつなぎ等)	<p>○相談件数:7件</p> <p>○申請件数:2件(前年度4件) 内訳:生活一時貸付資金2件 …初回の生活保護受給までのつなぎとして貸付</p> <p>○滞納者への状況確認 …死亡:1件(内訳:生活一時資金1件) …督促件数:9件(内訳:就学支援資金4件、生活一時資金4件、福祉資金1件)</p> <p>○督促(9件)への対応</p> <p>①住民票調査:7件(内訳:就学支援資金2件、生活一時資金4件、福祉資金1件) …内1件は要再調査、6件は今後内容証明送付。</p> <p>②内容証明:2件(内訳:就学支援資金2件) …内1件は宛先不明のため今後住民票再調査。 滞納者の状況を年度内に確定させることができず、年度内の生活福祉資金審査委員会は未実施。引き続き必要な調査を行い、次年度生活福祉資金審査委員会を開催。</p>
②県貸付(教育支援 資金、緊急小口資金 等)	<p>○相談件数:42件(前年度26件、前年比162%) 内訳:初任給までのつなぎ、進学・進級費用、介護施設入所や転居にかかる費用・突発的な入院における費用の不足、自宅全焼における費用不足など</p> <p>○申請件数:13件(前年度9件、144%) 内訳:教育支援資金11件、福祉資金1件、緊急小口資金1件 …奨学金までのつなぎ資金として貸付、生活保護世帯のエアコンの買い替え、生活保護までのつなぎ資金として貸付</p> <p>相談過程において、慢性的な費用不足や、収入は多いものの支出バランスが整っていないケースなどが多く、家計相談につなぐことも多くありました。</p>

(3) 日常生活自立支援事業(県社協受託)

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
①日常生活自立支援事業	<p>○契約者数:7人(高齢4人、障がい3人)</p> <p>・新規契約:1件</p> <p>・逝去や家族管理への移行による解約:2件</p> <p>○延べ活動回数:61回(前年比113%)</p> <p>○市民支援員数:11人(実動2人)</p> <p>○相談件数:40件(前年比70%)</p> <p>内訳:新規利用、契約者の入居施設の移動、他市町村からの引継ぎ、本人の生活上の不安など</p>

(4) 法人後見事業

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
法人後見事業	<p>○類型 後見…1人(高齢者1人)</p> <p>○活動回数 延べ…3回</p> <p>○市民後見人数 7人(実働1人、休止中6人)</p> <p>○5月に被後見人が逝去され終了となる</p>
市民参加型後見人フォローアップ研修及び住民向け啓発講座	○日常生活自立支援事業と合わせて、県社協主催講座等を案内。

(5) 福祉課題の把握

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
①組織内・組織間での課題共有のしくみづくり	<p>○4月23日、5月21日</p> <p>6月23日、7月28日</p> <p>8月25日、9月22日</p> <p>10月20日、11月25日</p> <p>12月15日、1月26日</p> <p>2月16日、3月23日</p>	○職員ミーティング
②各事業(生活福祉資金、かんがるーひろば、ファミサポ、心配ごと・ふくしなんでも相談等)を通じた課題把握	<p>○相談件数:25件</p> <p>○相談内容</p> <p>家庭に関すること(家族関係、相続、後見など)</p> <p>生活に関すること(身寄り、組合、近隣トラブルなど)</p> <p>活動に関すること(ボランティア活動、地域(こども)食堂の立ち上げや助成金など)</p>	

	<p>○把握した課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談対応を行う中で、身近に相談できる人(場所)がない、どこに相談したらよいのか分からない、といったケースが多く見られました。 ・相談先の見える化と併せて、職員の対応スキル(丁寧な聞き取り、情報の提供など)の向上が求められます。 ・地域包括支援センターより、夫婦で支払い等ができず生活が混乱しているケースや、虐待の可能性のある家庭に関するケース会議への同席依頼などがあり、金銭管理や貸付等、包括的な支援が必要な相談が増加しています。
--	---

(6) 社協実践をサポートする後方支援システムの構築^新

権利擁護事業等本会実施事業において、複合的な課題を抱えるケースが増えてきており、解決に向けたプロセス(誰がいつどのようなタイミングでアプローチするのか等)について関係機関(町役場担当課、社会福祉法人等)や職能団体(弁護士会、精神保健福祉士協会等)よりアドバイスを受けることができました。

また、身近に頼れる人がいない人を支援できるような体制づくりを令和9年度よりすすめるため、先進的取り組みを行う市町村等へ調査研究を行っていきます。

事業(会議名)	実施日・場所等	内容
新宮町社会福祉協議会 成年後見運営委員会	○7月14日 福祉センター 参加者 委員5人 職員3人 ○3月25日 文書による報告	○権利擁護事業に関する現況報告を行い、それに対するアドバイスや意見を受ける

(7) 町受託事業

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
①無料法律相談	○5月15日、7月15日、9月16日、11月17日、1月15日、3月16日 ○福祉センター ○延べ相談件数:33件(前年比97%) ・主な内容・・・相続、金銭トラブル、モラハラ等
②心配ごと福祉なんでも相談	○4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、8月12日、9月9日、10月14日、11月11日、1月13日、2月10日、3月10日

	○福祉センター ○延べ相談件数:11件(前年比138%、前年度8件) ・主な内容・・・名義変更、近隣問題、土地区画整理、 家族問題等
--	---

【介護・生活支援サービス部門】

介護保険制度、その他の在宅福祉サービス等生活支援サービスを以下のとおり実施しました。

(1) 制度に基づく事業

事業(会議名)	実施日・場所・内容等				
①ホームヘルプサービス (介護保険法)	今年度に入りヘルパー2人が体調不良により退職、その後2人のヘルパーが入職、実地研修を経て活動している(登録ヘルパー9人)。 利用者は、入院、施設入所などにより減少気味。新規の利用者もあるが昨年と比較し、増加にはなっていない。				
			(単位/人)		(単位/時間)
		利用者数	生活	身体	活動合計
	4月	9	11.5	41.25	52.75
	5月	9	7.75	43.5	51.25
	6月	8	9.75	41.0	50.75
	7月	8	9.25	44.75	54.0
	8月	7	8.0	32.25	40.25
	9月	9	14.0	41.75	55.75
	10月	11	19.0	40.25	59.25
	11月	10	16.0	53.75	69.75
	12月	9	12.0	55.0	67.0
	1月	9	5.76	56.0	61.75
	2月	9	6.0	55.0	61.0
	3月	9	10.5	59.5	69.5
計	107 (98%)	129.5	564.0	693.5 (98%)	
(前年比 %)					
		(単位/人)		(単位/時間)	
	要支援1	要支援2	実利用者数	活動合計	
4月	14	12	26	120.0	

	5月	14	13	27	128.5	
	6月	13	12	26	115.75	
	7月	9	14	23	120.5	
	8月	9	12	22	96.75	
	9月	8	12	20	102.0	
	10月	9	12	21	100.75	
	11月	10	12	22	97.5	
	12月	10	12	22	92.75	
	1月	11	13	24	85.0	
	2月	9	10	19	76.75	
	3月	9	11	20	86.25	
	計	125	145	270 (82%)	1222.5 (74%)	
	(前年比 %)					
	②ホームヘルプサービス (障害者総合支援法)	利用者1名				
		(単位/人)		(単位/時間)		
		利用者数	生活	身体	活動合計	
4月		1	20.0	0	20.0	
5月		1	21.75	0	21.75	
6月		1	20.25	0	20.25	
7月		1	22.0	0	22.0	
8月		1	18.0	0	18.0	
9月		1	21.0	0	21.0	
10月		1	21.0	0	21.0	
11月		1	19.25	0	19.25	
12月		1	18.25	0	18.25	
1月		1	19.25	0	19.25	
2月		1	19.25	0	19.25	
3月		1	21.25	0	21.25	
計	12 (80%)	241.25	0	241.25 (90%)		
(前年比 %)						

(2) 制度外(本会独自)の在宅福祉サービスの提供

事業(会議名)	実施日・場所・内容等
①あんしん生活支援事業	<p>介護保険制度等への繋ぎとして、短期間の利用や単発の利用になっています。</p> <p>身体は通院の付き添いなどが増えています。</p> <p style="text-align: center;">(単位/人) (単位/時間)</p>

	利用者数	生活	身体	活動合計
4月	4	3.5	1.5	5.0
5月	5	1.75	3.0	4.75
6月	4	1.0	3.0	4.0
7月	5	2.25	9.0	11.25
8月	6	2.5	5.0	7.5
9月	4	1.5	2.0	3.5
10月	5	1.75	3.0	4.75
11月	4	1.0	3.0	4.0
12月	5	2.25	1.5	3.75
1月	3	0.25	1.5	1.75
2月	5	1.25	2.5	4.0
3月	4	0.25	3.0	3.25
計	54 (63%)	19.25	38	57.5 (33%)

(前年比 %)

(3) 町受託事業

事業(会議名)	実施日・場所・内容等																																																																	
①ホームヘルパー派遣受託事業	利用者なし																																																																	
②地域生活支援事業	利用者1人 コロナ禍に休止になっていた散歩を4月から再開したが、猛暑下は休止。 (単位/人) (単位/時間)																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者数</th> <th>身体あり</th> <th>身体なし</th> <th>活動合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0.75</td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>1</td> <td>2.0</td> <td>0</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table>		利用者数	身体あり	身体なし	活動合計	4月	1	0	0.75	0.75	5月	1	0	1.0	1.0	6月	0	0	0	0	7月	1	0	0.5	0.5	8月	0	0	0	0	9月	0	0	0	0	10月	0	0	0	0	11月	1	0	2.0	2.0	12月	1	0	1.0	1.0	1月	1	0	1.5	1.5	2月	1	0	2.0	2.0	3月	1	2.0	0	2.0
	利用者数	身体あり	身体なし	活動合計																																																														
4月	1	0	0.75	0.75																																																														
5月	1	0	1.0	1.0																																																														
6月	0	0	0	0																																																														
7月	1	0	0.5	0.5																																																														
8月	0	0	0	0																																																														
9月	0	0	0	0																																																														
10月	0	0	0	0																																																														
11月	1	0	2.0	2.0																																																														
12月	1	0	1.0	1.0																																																														
1月	1	0	1.5	1.5																																																														
2月	1	0	2.0	2.0																																																														
3月	1	2.0	0	2.0																																																														

	計	8 (266%)	2.0	8.75	10.75 (430%)
	(前年比 %)				
③新宮町子育て世帯訪問 支援事業	1件調整するもキャンセルあり				
④ひとり親家庭等日常生活 支援事業	利用者なし				
⑤在宅重症心身障がい者 通所事業	○登録利用人数…2人 ○登録スタッフ…3人 ○延開所日…70日(前年比80%) ○延べ利用人数…72人(前年比72%) ○イベント 遠足(マリンワールド海の中道 5/19) 遠足(ミカン狩り宗像太陽園 10/27) 利用者家族(介護者)の入院・療養に伴い、利用者のお休みによる休所があった。				

社会福祉法人 新宮町社会福祉協議会

事業報告の付属明細書

令和7年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第2条の25第3項に規定する
付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。